

ハスノミカズラ

か めい
科名 マメ

べつ めい
別名

がくめい
学名 *Caesalpinia globulorum.*



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分 布 おきなわほんとういなん
沖繩本島以南、アジア・アフリカの熱帯・
あねったいちいき
亜熱帯地域

は かたち
葉 の 形 だえんけい
楕円形

は ふち
葉 の 縁 ぜんえん
全縁

は さき
葉 の 先 えいせんけい
鋭尖形

は しゆるい
葉 の 種類 ぐうすうじょうふくよう
偶数羽状複葉

は つきかた
葉 の 付方 たいせい
対生

は きふ
葉 の 基部 えんけい
円形

み しゆるい
実 の 種類 とうか
豆果

はな がくいろ
花・萼色 きいろ
黄色

おおがた せい じょうりよくもくほん さんち たにま は えだ ようじく め ぎやくむ
大型のつる性の常緑木本で、山地の谷間に生えています。枝と葉軸に目だつた逆向き
とげ の刺があります。葉は偶数羽状複葉で4対から8対の小葉が対生しています。実は豆果でた
くさんの刺がついており、種子が3個から4個入っています。種子は黄色味を帯びた白色で、
おお さき けい なまえ はす み に
大きさは径10-12 mmです。名前は蓮(ハス科)の実に似ていることからつけられたそうです。